ソコマメゴケ科

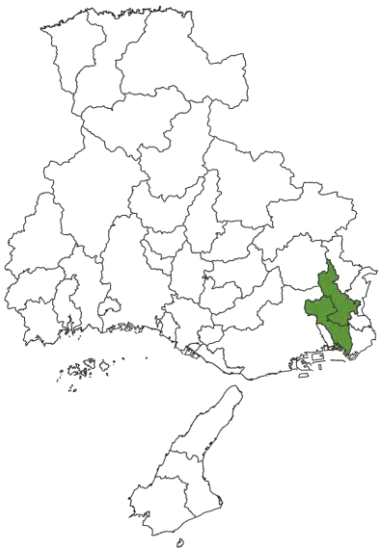
ヤマトソコマメゴケ

Geocalyx lancistipulus (Steph.) S.Hatt.

兵庫県ランク… C
環境省ランク… －

■ 県内分布

西宮市、宝塚市



■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

■ 特記事項

西宮市では湧水中で生育。

■ 保護上の留意点

－

■ 種の概要

植物体は不透明な緑色。茎は長さ約2cm。仮根は無色で、茎の腹面に密生する。葉は重なり、舌形で1/5-1/4までV字形に2裂し、裂片は三角形。腹葉は茎径と同幅で、1/2-2/3まで2裂し、裂片は披針形、全縁。葉身細胞は薄壁、トリゴンが小さく、表面に著しいベルカがある。油体は各細胞に16-25個、楕円体、微粒の集合で、しばしば1-2個眼点がある。雌雄同株。花被はなく、短腹枝にマルスピウムが発達し、シュートカリプトラがあるのが属としての特徴。無性芽は葉先に生じ、2細胞からなる。低地から山地にかけて、岩上や倒木上に他の蘚苔類と混生。